

だごぼはんだより

発行：真宗大谷派 常入寺  
富山市東老田 787 番地  
電話 (076) 436-0816  
FAX (076) 436-2766  
携帯 090-3764-3983  
発行責任：青井和成

# 我 照 常

常に我を照らしたもう

テレビを見ていると目をふさぎたくなる事件がよく目に入ってくる。『なんて世の中だ』とつぶやきたくなる。だけど、こういう世の中だからこそよく見えてくるものがある。人間の根性だ。俺たちの生き様だ。自分のことしか考えることの出来ない自分。本当のことを知らないのに知ったかぶりの自分。そういう私たちの根性がこういう世の中だからこそ映し出されてくる。随分続けて自分も知らなかった私のすがたを。そういうはたらきに、おかげさまで、と言えらる自分になりたい。

2011 年 辛卯



珍しく兄弟 4 人が一枚の写真の中に収まりました。

朋生は中学に野球部  
真生は少年野球を卒業して硬式  
瑞生は少年野球で少年野球  
唯生は兄ちゃんのまねしんぼ

**真宗大谷派 常入寺**  
青井和成 智恵子 朋生 真生 瑞生 唯生

二〇一一年という新しい歳を迎えました。本年は本山において親鸞聖人七五〇回御遠忌法要が勤まるという節目になる歳であります。皆様本年も昨年同様よろしくお願いいたします。

さて、昨年を振り返れば、どうなっているんだろうという事件が、テレビなどを見ていますと沢山目に飛び込んできたような気がします。幼児虐待、反対

に親が我が子をわがてで殺すなど、その度目を背けたくなる事件がたくさんあったような気がしてなりません。こういう事件を眼にすると『イヤな時代になったな』『人間がおかしくなったのでは』とおもったり、『昔は良かった』『大事なものを忘れてきたのでは』と思ったりもします。私もそう思うのですが、でも一方でそうなのだろう

かとも思うことがあります。本当に人間が変わったのでしょうか、私たち人間の根性が変わったのでしょうか。そうではないような気が私はするのです。

たまたま今まで私たちの根性が見えにくくなってたりしてただけなのではないでしょうか。経済的に豊でなかったり、ものがなかった「昔」は独りでは生きていけない、みんな生きて行かなくてはならないという思いが強くあったのですが、経済的に豊になった今、「ともに生きる」という必要性が見えにくくなり、自分の幸せだけを追求していったり、自分の思いだけを通すことのできる時代になったのではないのでしょうか。その中で私たちの奥に隠れていた「悪い」根性が表に噴出しやすくなってきただけなのではないのでしょうか。わたしたち人間が変わったのではなく、ただ隠れていたものが表に出てきて眼に入るようになっただけだと思います。

私たちが救ってくださる阿彌陀如来は私たちを救うために佛と成られ私たちを今救済してくださっています。阿彌陀如来からすれば私たちは救わざるをえない存在だったのです。佛にな

なって救ってやらなければならぬ生き方をしているように映っているのです。そういうすがたが、私たちがこのままでは救われていかない生き様が、こういう時代のおかげで目につくようになってきたのではないのでしょうか。

目を背けたくなる事件を見て「イヤな時代になった」「なんて悪い奴だ」と思うことにとどまらず、目を背けたくなる事件を起すための私のなかにもあるのだと気づいたり、頷いていくことが大切なのではないのでしょうか。

そういう私たちのために阿彌陀如来が手向けてくださった南無阿彌陀仏というお念仏を称えていく道、人生を送っていかなくてはならないと思うわけ



なかなか言いにくいことなのでここで書きます。

**こんな時代だからこそつながりを大切にしたい！**

だから  
月参りの時忙しくなかったら、

## お茶を飲みながら何か話しませんか？

お天気の話しからしかできませんが…  
よろしくお願いいたします。

# 今年の御文 五帖目第二通

それ〇八万はちまんの法蔵ほうぞうをしるといふとも●後ご世せを  
 しらざる人ひとを愚者ぐしやとす●たとい一文いちもん不知ふちの尼あま  
 入道にゅうどうなりといふとも●後ご世せをしるを智者ちしやとすと  
 いえり●しかれば当流とうりゅうのころは●あながちに、  
 もろもろの聖教しょうぎょうをよみ●ものをしりたりといふ  
 とも●一念いちねんの信心しんじんのいわれをしらざる人ひとは、い  
 だずら事ことなりとしるべし●されば聖人しょうにんの御おんこと  
 ばにも●一切いっさいの男女なんによたらん身みは●弥陀みだの本願ほんがんを  
 信しんぜずしては〇ふつと、たすがるといふ事ことある  
 べからずと、おおせられたり●このゆえに、い  
 かなる女人にょにんなりといふとも●もろもろの雑行ぞうぎょうを  
 すてて●一念いちねんに弥陀みだ如来にょらい、今度こんどの後生ごしょうたすけた  
 まえと●ふかくたのみ申もうさん人ひとは●十人じゅうにんも百人ひやくにん  
 もみなともに●弥陀みだの報土ほうどに往生おうじょうすべき事こと●さ  
 らさらうたがいあるべからざるものなり●あな  
 かしこあなかしこ